

『二高白神通信』

制作：秋田県立二ツ井高等学校生徒会

担当者：工藤 翼 細川 陽平 佐々木 優也

『二高白神プロジェクト 白神フィールドワーク』

6月24日(金)に白神山地の学習を通して世界自然遺産(白神山地)の魅力を学びました。1年生は、植林と樺岱の散策。2年生は、外来種であるオオバコの駆除とニツ森散策。3年生は、御所の台を散策しました。



2年生によるオオバコバスターズ



御所の台からの風景



1年生による植林



ガイドさんの話から白神山地について話し合う
(3年生)

○ 生徒達が体験した感想

上り下りの多い山道だったが行く先々で天然の見たことのない松など見ることができいい体験だった。 佐々木 優也

登山中の、木々の隙間から見える風景がとても印象に残った。虫の多さに自然の豊かさを感じた。 細川 陽平

登山の途中坂が急でしたが途中見える景色が最高だった。木の傷から熊が住んでいるのを知ることができた。 工藤 翼

このレポートは、生徒が取材し、作成をしています。